

野菜の需給・価格動向レポート(平成26年5月26日版)

平成26年5月26日
野菜需給部

1 主要野菜の生産出荷状況

種類	4月の価格情報		5月の価格情報			生育及び価格の6月の見通し		
	平年価格 (参考) 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	指定野菜の関 東・近畿ブロック 旬別平均販売 価額	平年価格 (参考) 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	指定野菜の関東・近畿 ブロック旬別平均販売 価額				
	下旬	上旬	中旬					
葉 茎 菜	キャベツ 	84.37	86	84.37	71	85	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：19,220t (100) ・主産地：千葉 (46)、茨城 (21)、群馬 (7)、東京 (5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉産は、干ばつ傾向により若干の遅れが見られるものの、生育は概ね順調であることから少なかった前年を上回り、平年並みの出荷の見込み。神奈川産はピークを過ぎ徐々に出荷量は減少し、5月末で出荷終了の見込み。 ・千葉産が平年並みの出荷が見込まれることから、価格は平年並みの見込み。
		86.69	74	86.69	69	88	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：5,000t (100) ・主産地：茨城 (26)、愛知 (25)、兵庫 (14)、福岡 (7)、大分 (6) 	
	ねぎ (関東は白ねぎ、 近畿は青ねぎ) 	264.1	236	264.1	295	328	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込数量：3,840t (100) ・主産地：茨城 (66)、千葉 (20)、輸入 (5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城産は、4月は干ばつ気味であったものの、その後の適度な降雨により肥大も進み、病害の発生もなく生育は順調なことから、平年並みの出荷の見込み。千葉産は、一部で病害が発生したものの、生育は回復して概ね順調で平年並みの出荷の見込み。 ・全体として平年並みの出荷が見込まれることから、価格は平年並みの見込み。
		334.73	311	334.73	324	291	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込数量：230t (100) ・主産地：徳島 (25)、香川 (20)、三重 (14)、奈良 (10)、高知 (10)、大阪 (9)、愛媛 (6) 	
	はくさい 	67.05	44	67.05	44	45	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：6,540t (100) ・主産地：長野 (53)、茨城 (31)、群馬 (13) 	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城産は、天候に恵まれ適度な降雨もあり、生育は順調なことから、平年よりやや多めの出荷の見込み。 ・茨城産の出荷が平年よりやや多めと見込まれることから、価格は平年を下回って推移する見込み。
		77.96	62	77.96	67	68	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：2,600t (105) ・主産地：長野 (81)、茨城 (13) 	
	ほうれんそう 	376.10	482	376.10	423	498	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,440t (90) ・主産地：群馬 (34)、茨城 (18)、岩手 (15)、栃木 (14)、埼玉 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬産は、平坦地からの出荷は降雪の影響で1か月早く終了となり、高冷地からの出荷が主体となるが、総体的には平年並み若しくはやや下回る出荷の見込み。茨城産は、生育は概ね順調なことから平年並み若しくはやや多めの出荷の見込み。 ・群馬産及び茨城産の出荷が総体として平年並みと見込まれることから、平年を上回っていた価格は平年並みに近づく見込み。
		396.89	494	396.89	444	505	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：490t (89) ・主産地：岐阜 (76)、群馬 (10)、北海道 (6) 	
	レタス (結球) 	156.23	171	156.23	124	115	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：7,920t (100) ・主産地：長野 (73)、群馬 (20) 	<ul style="list-style-type: none"> ・長野産は、干ばつ傾向により、ほ場による生育遅れなどばらつきが見られるものの、今後、回復し平年並みの出荷の見込み。茨城産は、5月末で概ね出荷が終わる見込みであるが、降雪の影響で一部定植が遅れたものが6月に若干ずれ込む見込み。 ・長野産で平年並みの出荷が見込まれており、茨城産の出荷終了時期が若干6月にずれ込むことから、価格は引き続き平年を下回って推移する見込み。
		165.00	176	165.00	151	133	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,600t (98) ・主産地：長野 (96) 	
	たまねぎ 	91.24	106	71.02	117	118	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：7,920t (100) ・主産地：佐賀 (50)、兵庫 (11)、香川 (9)、輸入 (9)、愛知 (2) 	<ul style="list-style-type: none"> ・佐賀産は、早生の作付面積の減少と連休時期の干ばつにより根が傷み、葉枯れがあるため玉肥大が遅れていることから、やや少なめの出荷となっているが、今後は平年並みの出荷の見込み。 ・佐賀産の出荷が平年並みの出荷が見込まれることから、平年を上回っている価格は平年並みに近づく見込み。
		91.24	119	71.02	128	118	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：4,100t (75) ・主産地：兵庫 (67)、佐賀 (21) 	
果 菜	きゅうり 	253.93	258	189.84	259	257	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：8,080t (90) ・主産地：埼玉 (32)、群馬 (16)、福島 (12)、茨城 (10)、千葉 (9)、栃木 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・群馬産及び埼玉産は、ハウスの倒壊による影響で引き続き少なめの見込み。茨城産は、生育は順調で病害もないことから、平年並みの出荷の見込み。 ・群馬産及び埼玉産の出荷が少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
		242.77	236	177.22	241	227	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,800t (91) ・主産地：宮崎 (31)、愛媛 (11)、群馬 (9)、香川 (8)、高知 (8)、北海道 (7)、徳島 (6) 	
	トマト (大玉) 	339.78	316	209.59	284	269	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：10,870t (100) ・主産地：栃木 (20)、茨城 (14)、愛知 (13)、千葉 (12)、熊本 (12)、群馬 (6)、埼玉 (5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・栃木産は、目立った病害の発生もなく生育は順調で小玉傾向であるものの、着果数は多いことから、今後の出荷量は平年をやや上回る見込み。熊本産は、出荷の終盤に近づいたものの、作付面積の増加もあり前年をやや上回る出荷の見込み。愛知産は生育は概ね順調であるため、平年並みの出荷の見込み。 ・栃木産及び熊本産の出荷がやや多めと見込まれることから、平年を上回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		321.78	312	228.53	293	284	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：2,100t (90) ・主産地：熊本 (33)、愛知 (15)、石川 (11)、福岡 (11)、北海道 (9) 	
	なす 	347.77	344	297.07	346	346	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：4,220t (95) ・主産地：高知 (34)、福岡 (17)、群馬 (16)、茨城 (7)、栃木 (7)、埼玉 (3) 	<ul style="list-style-type: none"> ・高知産は、最近降雨が続いたため樹勢が弱まり、夜温も低いため生育が鈍いことから、少なめの出荷となっており、今後はやや少なめの出荷の見込み。福岡産は、夜温が低いことから生育が鈍いため、少なめの出荷となっており、今後は天候次第ではあるが平年並み若しくはやや少なめの出荷の見込み。 ・高知産及び福岡産の出荷が総体としてやや少なめと見込まれることから、価格は平年を上回って推移する見込み。
		330.95	337	271.01	337	330	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：1,150t (100) ・主産地：高知 (24)、大阪 (21)、熊本 (19)、福岡 (12)、岡山 (9) 	
	ピーマン 	308.36	366	308.36	335	274	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：4,220t (95) ・主産地：茨城 (88) 	<ul style="list-style-type: none"> ・茨城産は、生育は概ね順調で今後ピークに向け増加が見込まれ、概ね平年並みの出荷の見込み。高知産は、雨が続いたことにより樹勢が弱まり、夜温も低く生育が鈍いことから、今後も少なめの出荷を見込み。 ・茨城産の出荷が平年並みと見込まれることから、現在平年を下回っている価格は平年並みに近づく見込み。
		283.10	307	283.10	291	234	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：500t (80) ・主産地：宮崎 (50)、高知 (25)、和歌山 (10)、大分 (8) 	
根 菜	だいこん 	86.59	87	86.59	70	75	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：9,430 (98) ・主産地：青森 (54)、千葉 (31)、北海道 (6) 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉産は、生育は順調で病害虫の発生もないことから、平年並みの出荷の見込み。 ・千葉産の出荷が平年並みと見込まれることから、平年を下回っていた価格は平年並みに近づく見込み。
		94.24	67	94.24	69	77	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：2,800t (95) ・主産地：青森 (36)、北海道 (22)、長崎 (13)、鹿児島 (10)、岡山 (6) 	
	にんじん 	156.99	113	156.99	114	116	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：8,380t (100) ・主産地：千葉 (76)、埼玉 (11)、輸入 (5) 	<ul style="list-style-type: none"> ・千葉産は、干ばつ傾向の影響により、生育に多少の遅れが見られやや少なめの出荷となっているものの、今後早出しの産地からの増量が見込まれることから、平年並みの出荷の見込み。徳島産は、5月で出荷を終える見込み。 ・千葉産の出荷が平年並みと見込まれることから、平年を下回っている価格は、平年並みに近づく見込み。
		148.36	106	148.36	105	103	<ul style="list-style-type: none"> ・入荷見込量：2,300t (93) ・主産地：長崎 (45)、和歌山 (24)、徳島 (12)、兵庫 (7)、宮崎 (6) 	

種類	4月の価格情報		5月の価格情報		生育及び価格の6月の見通し			
	平年価格 (参考) 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	指定野菜の関 東・近畿ブロック 旬別平均販売 価額	平年価格 (参考) 保証基準額 の算定の基 となる平均 価格	指定野菜の関東・近畿 ブロック旬別平均販売 価額				
	下旬	上旬	中旬					
いも	さといも	-	246	-	284	325	—	〈入荷量が少ないため、見通しは省略〉
	さといも	-	506	-	537	833	—	
	ばれいしょ	131.80	125	131.80	123	116	・入荷見込量：10,680t (100) ・主産地：長崎(45)、静岡(19)、茨城(6)、千葉(6)	
	ばれいしょ	131.80	126	131.80	128	125	・入荷見込量：4,600t (100) ・主産地：長崎(70)、北海道(12)、静岡(8)、熊本(6)	

注：1 平年価格は、過去6年間の中央卸売市場の各指定野菜の卸売価格を物価指数で修正した価格の平均(消費税は除く。)。
2 旬別平均販売価額の赤字は平均価格を50%以上回るもの、背景色は保証基準額(平均価格の90%)を下回るもの(消費税は除く。)。
3 単位は円／kg、上段は関東、下段は近畿ブロック。
4 入荷見込量は、関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」による。()内は前年対比。26年5月の入荷見込量としている。
5 主産地は、東京都及び大阪市中央卸売市場への出荷の多い県名。()内は入荷シェアであり、25年6月の関東農政局及び近畿農政局「野菜の入荷量と価格の見通し」をもとに作成。
6 コメントは、都道府県、出荷団体、都道府県野菜価格安定法人、卸売会社等からの聴取りをもとに機構が作成したもの。
7 平成25年8月20日版より、平均価格と旬別平均販売価額を一部の品目につき細分化し、ねぎについては関東は白ねぎ、近畿は青ねぎ、レタスについてはレタス(結球)、トマトについてはトマト(大玉)の数値を用いている。

2 野菜の需要動向

家計調査	生鮮野菜の購入数量及び購入金額(1人当たりの購入数量と購入金額)						主要野菜の小売価格(東京都区部)(単位：円／kg)					
	年	過去5か年平均	平成25年		平成26年		過去5か年平均	平成26年	5か年比(%)	過去5か年平均	平成26年	5か年比(%)
	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	購入金額(円)	購入数量(g)	前年比	購入金額(円)	前年比		購入数量(g)	購入金額(円)	5か年比(%)
1月	4,252	1,595	4,243	1,669	4,379	103	1,775	106		198	267	135
2月	4,463	1,624	4,553	1,652	4,646	102	1,742	105		211	234	111
3月	4,836	1,772	4,961	1,769	4,903	99	1,861	105		200	200	100
4月	4,747	1,838	5,019	1,809	0	0	0	0		248	210	85
5月	5,103	1,902	5,257	1,861	0	0	0	0		169	0	371
6月	5,092	1,885	5,249	1,897	0	0	0	0		137	0	317
7月	4,423	1,712	4,456	1,783	0	0	0	0		153	0	322
8月	4,324	1,713	4,422	1,741	0	0	0	0		140	0	415
9月	4,768	1,803	4,577	1,863	0	0	0	0		149	0	506
10月	5,238	1,861	5,225	1,932	0	0	0	0		158	0	449
11月	4,993	1,671	4,852	1,806	0	0	0	0		162	0	421
12月	5,142	1,882	5,152	2,093	0	0	0	0		162	0	521

資料：総務省「家計調査報告(二人以上世帯(農林漁家世帯を除く))」注：過去5か年平均は、平成20～24年の平均。

主要野菜の小売価格(東京都区部)(単位：円／kg)

資料：総務省「小売物価統計調査報告」
注：1 過去5か年平均は、平成21～25年の平均。
2 平成26年4月の値は、4月中旬の速報値。

3 野菜の輸入動向

4月の野菜の輸入を植物防 疫統計で見ると、たまねぎ は、前年比168%(中国は同 158%、ニュージーランドは 同329%)の3万4千トン、に んじんは、同67%(中国は同 62%、台湾は同64%)の6千ト ン、ねぎは、117%(中国は 同117%)の5千トンとなっ た。たまねぎ及びねぎは、 前年を大幅に上回り、にん じんは、前年を大幅に下 回った。	野菜の輸入数量					主な野菜の輸入数量 (単位：トン、%)								
	区分	平成24年		平成25年		平成26年1～3月		平成26年3月		品目	輸入先	平成25年4月(A)	平成26年4月(B)	(B)/(A)
		前年比	前年比	前年比	前年比	前年同期比	前年同期比	前年同月比						
	生鮮野菜	946,931	103	854,057	90	274,266	120	96,566	107	たまねぎ	合計	20,269	34,130	168
	加工野菜	1,909,671	106	1,854,295	97	443,233	103	152,567	115	たまねぎ	中国	16,685	26,334	158
	野菜合計	2,856,601	105	2,708,352	95	717,499	109	249,133	112	にんじん	合計	9,615	6,465	67
	うち中国産野菜合計	1,458,418	103	1,415,901	97	356,186	110	120,087	116	にんじん	中国	7,338	4,559	62
	中国産シェア	51		52		50		48		ねぎ	合計	3,870	4,509	117
									ねぎ	中国	3,818	4,473	117	

資料：ベジ探(原資料) 財務省「貿易統計」

主な野菜の輸入数量(単位：トン、%)

資料：農林水産省「植物防疫統計」注：平成26年4月は、速報値。

4 トピック — 加工・業務用野菜仕入価格等調査の概要 —

